

一歩一歩の積み重ね

2024年(令和6年)1月10日

福山市立加茂中学校

2学年通信 No.11

●新学期を迎えて●

あけましておめでとうございます。新しい年がスタートしました。2学期の反省点とともに、新たな決意をもってこの3学期を迎えていることと思います。この3学期は、2学年の総まとめの時期であるとともに、3学年・加茂中リーダーへの準備の時期にあたります。生徒会活動や各種行事で、加茂中学校のリーダーとなれる力量をつけていかななくてはなりません。そのためにも、この3学期は来るべき3学年の自分の姿をイメージして成長させていく学期となるよう、がんばっていきましょう。

3学期の「積み重ねる」こと

★時間を守る

「着ベル」の意識や提出期限を守りましょう。

また、授業はじめと終わりのあいさつをしっかりとっていきましょう。

★自分を知る

自分はどんなことが好きで、苦手なのか、自分のことや将来について考えてみましょう。その為には、人の話を聞き、周りの人のことを考えて行動することが大切です。

「仲とも」に毎日しっかり文章を書く。日々の目標を考え、具体策を考え、振りかえり、やり切る力、続ける力をつけましょう。

希望の進路を拓いていくことができるように、
重点課題として日々意識していきましょう。

●入学者選抜制度について

2年前(令和5年度の入学生)から、広島県公立高等学校の入学者選抜制度が大きく変わりました。

- ① 学力検査 5教科×50点 合計 250点満点
- ② 調査書 9教科5段階で1年:2年:3年 1:1:3 合計 225点満点
- ③ 自己表現
- ④ 学校独自検査(面接・作文・小論文及び実技検査等・自校作成問題による学力検査)

特色枠による選抜と、一般枠による選抜がありますが、一般枠による選抜については、一般学力検査、調査書および自己表現の比重は6:2:2とし、総合的に判断して決定されます。

入学者選抜制度は大きく変わりましたが、大切なことは、日々の学校生活の中で、目的意識をもって中学校生活を送る。納得のいく志望校選び、合格できる学力をつける。ことだと思えます。学力検査が重視され、評定も中3の比重が高くなると聞くと、「中3になってから頑張ればいいや」と思うかもしれませんが、しかし、自己表現でみられる「自己を認識し、自分の人生を選択し、表現することができる力」は、一朝一夕に身に付くものではありません。

自分は何が好きなのか、将来やりたいことは何なのか、そして、そのために中学校3年間で何を意識し、どのように活動してきたかということ、自分の言葉で表現できるようになる必要があります。進路の希望を考え、目的意識をもって中学校生活を送ることが大切なのです。

中学校3年間(残り1年となりました)で進路の希望を考え、納得のいく志望校を選びましょう。

詳しくは[広島県教育委員会ホームページ 公立高等学校入学選抜制度](#)でご覧になれます。
また**2月1日(木)**の**進路説明会**で概要をお伝えします。

●今後の予定

- | | |
|-----------------------|----------------------|
| 1月25日(木) 研修のため13:30下校 | 2月1日(木) 進路説明会 |
| 1月29日(金) 避難訓練 | 2月20・21・22日(火)(水)(木) |
| 1月30日(火) 学年末テスト3週間前発表 | 学年末テスト |